

## 令和5年度 第41回入学式式辞

いつになく早い春の訪れに、校庭の桜もあわただしく緑の葉に装いを変えようとしている今日の佳き日に、保護者の皆様のご出席を賜り、ここに大阪府立大塚高等学校第41回入学式を挙行できますことを心から感謝申し上げます。

P T A会長河野様、育成会会長野口様には、ご多用中にもかかわらずご臨席を賜り、高いところからではございますが、厚く御礼申し上げます。

さて、ただ今、入学を許可しました240名の皆さん、入学おめでとうございます。教職員一同、皆さんを心から歓迎します。

これから皆さんは本校の教職員や上級生とともに高校生活を過ごすこととなります。今はまだ中学校を卒業したばかりで高校生と言う意識は薄いと思いますが、早く本校での生活に慣れ、高校生として成長してくれることを期待しています。

本校は、昭和58年に地元の強い要望と熱い期待を担って創立されました。創立から10年後の、平成4年に体育コースが体育科になり、現在の2つの学科が整いました。そして、昨年、創立40周年という記念すべき年を迎え、今年度は本校にとって新たなスタートの年となります。

今後10年間にわたって学校内外に掲げる本校のスクールミッションは「校訓『創造』のもと、普通科と体育科を併置する学校の特色を活かし、知・得・体の調和のとれた人間性豊かで心身ともにたくましい、自ら未来をひらく人物、自ら探究的に学ぶ人物、日本のスポーツ振興及び地域社会に貢献できる人物を育成する」ことです。

これまでも陸上部や男子バレーボール部をはじめ、多くの運動部が近畿大会や全国大会への出場を果たしています。また、卒業生には一昨年開催された、東京オリンピックに出場した選手やプロ野球、Vリーグ等で活躍している選手もいます。このように、本校はまさしく公立高校のスポーツの拠点校としてゆるぎない実績を築いてきました。進学実績においても、この春卒業した38期生は筑波大学や日本体育大学、近畿大学をはじめ、多くの大学へ進学し、文武両道を実践する学校として発展し続けています。

40周年を迎えた昨年度、新たに、「大塚 Dream 勇気！元気！本気！」のローガンを掲げました。

大塚高校で過ごす3年間で、学業はもちろんのこと、学校行事や部活動に、勇気をもって、元気よく、そして、本気で取り組んで夢を叶えよう！という意味です。

皆さんが本校を志願した理由を思い出してください。

夢や希望、目標をもって本校を選んだと思います。それを実現するためには受け身ではいけません。学校が何とかしてくれる、先生や保護者がしてくれるといった気持ちでは、夢や希望、目標は実現しません。

自分自身が、そのことに向き合って、本気で努力することで初めて実現する可能性が見えてくるのです。

「昨日の夢は、今日の希望であり、明日の現実となる」という言葉を聞いたことがありますか。この言葉は、液体燃料ロケットの打ち上げに初めて成功し、「近代ロケットの父」と呼ばれたアメリカの発明家ゴダードの残した言葉です。幼少期に科学技術に関心を持ったゴダードは様々な実験に取り組みます。

その様子に理解を示した父親が、望遠鏡や顕微鏡、科学雑誌などを一通り揃えてくれます。そして16歳になったゴダードは「宇宙戦争」というSF小説に出会い、火星に行けるような装置にあこがれを持ち、宇宙への夢を実現しようとウースター工科大学に入学し、やがて「液体燃料ロケット」にたどり着きました。

人は理想や夢を描き、希望を持つことができます。そしてそれらを実現するためにさまざまな努力を重ねれば、必ず現実になる明日がやってきます。

皆さんも「昨日の夢」を夢で終わらせず、「明日の現実」に少しずつ近づけるよう、努力を重ねましょう。

皆さんが、大塚高校で過ごす3年間をどのように過ごしていくのか、また、3年後に本校を卒業してどのような旅立ちをしていくのか、私たち教職員はしっかり見守り、サポートしていきます。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。家庭教育と学校教育とは「子どもを育てる」という点で、共に同じ方向に進む車の両輪です。本校に入学した240名の生徒が人生の最も大切な時期を過ごす高校生活に、是非とも手助けとなるお力添えをいただきますようお願いいたします。

結びに、今日から始まる皆さんの高校生活が、素晴らしいものになりますことを祈念して、式辞といたします。

令和5年4月10日

大阪府立大塚高等学校長 武田 温代